

## 2016（平成 28）年度における経営の概況

当社は、横浜水道が長年にわたり培った技術・ノウハウをビジネスに活用し、国内外の水道事業が抱える課題解決に貢献するとともに、横浜市水道局の財政基盤を強化することを目的に、2010（平成 22）年 7 月に設立されました。

会社設立以来これまでの間に、横浜市水道局等と連携し、また国等の動向と連動しながら、国際案件の着実な実績を積み海外での水道事業体支援に貢献すると同時に、横浜市と一体的な立場を利用した国内事業体支援業務を開拓するなど当社の強みを活用したビジネスモデルを構築し、着実な事業実績をあげてきました。

「横浜ウォーター中期計画 2016」の最終年度である第 7 期（平成 28 年度）は、売上高 4.5 億円と経常利益 2,000 万円の達成を目標に事業を展開してまいりましたが、国際事業と国内事業におけるコンサルティング業務等の受注拡大により、売上高は 5.1 億円、経常利益は 8,800 万円と目標を大きく上回り、創設以来 7 期連続の黒字を維持しました。

2017 年 3 月には新たに中期計画 2019 を策定し、今後、さらなる事業開拓に努め、当社及び横浜市が有する上下水道に係る技術力やノウハウを活かしながら、成長を加速し、国内外の水事業が抱える課題解決に貢献してまいります。